

奈良県

『まほろば健康パーク スイムピア奈良』

奈良県大和郡山市

【贈呈理由】 プール施設新設において、業務用ヒートポンプ給湯・蓄熱空調の導入による省エネの実現



まほろば健康パークスイムピア奈良

レジャーから競技まで 多彩な魅力を持つスイムピア奈良

新県営プール「スイムピア奈良」は奈良県が整備した「まほろば健康パーク」の主要施設であり、2014年7月にオープンした。

「まほろば健康パーク」は奈良県内初のPFI手法による新県営プール施設等整備運営事業として、①健康増進・リハビリの中核施設、②人に優しい施設、③県内の水泳競技の拠点施設を事業コンセプトに整備され、県内では08年に県営プールが閉鎖されて以来の本格的競技用プールの再開ともなった。

「スイムピア奈良」には、25m屋内プール(10コース・観客席357席)、50m屋外プール(10コース・観客席1,529席)、25m健康増進プール(6コース)、トレーニングジム、フィットネススタジオ等の施設を配置している。

また、「まほろば健康パーク」を構成する施設には、野球場、テニスコートなどの本

格的なスポーツ施設の他、スライダーや流水プールが設置されているファミリープール、ミニ電車、子ども広場などもあり、子どもから大人まで幅広い年齢層が楽しめる場として多くの人に利用されている。

管理がしやすく、操作性にも優れた 業務用エコキュートを採用

今回、プールの建設にあたっては、快適なプール環境の提供と省エネ性、環境性の充実を図るシステムとして、室内プールにはエコ・アイス(個別分散)を、シャワー、ジャグジーの給湯には業務用エコキュートを採用している。これにより管理面での負担の軽減が図れるとともに、操作面でも冷水・温水の切り替えが容易なため、特に夏場の水温管理には大いに役立っている。

「まほろば健康パーク」は、今後も家族をはじめ、幅広く多くの人々が楽しめる場として、また、本格的な水泳競技の拠点としてその役割がますます期待されている。



子ども広場

まほろば健康パーク スイムピア奈良

所在地: 奈良県大和郡山市宮堂町310
 建築設計: (株)奥村組
 建築施工: (株)奥村組
 蓄熱設備設計: (株)きんでん 奈良支店
 蓄熱設備施工: (株)きんでん 奈良支店
 延床面積: 2,137㎡
 竣工: 2014年(新設)

■蓄熱設備概要

エコ・アイス(個別分散)16馬力相当×1台【ダイキン工業】
 蓄熱槽: 1.22㎡
 生産プロセス用冷温熱供給システム
 熱源機: 水冷スクルーチラー(温水プール)
 2,544kW×4台【東芝キャリア】
 蓄熱槽: 3,916㎡(冷温水槽)
 業務用エコキュート 44kW×2台【昭和鉄工】
 貯湯槽: 16㎡